

○教育研究組織の内容

【学群・学類】

学群	学 類	専 攻 名
人文 社会 学群	人間発達文化学類	人間発達専攻 文化探求専攻 スポーツ・芸術創造専攻
	行政政策学類	法学専攻 地域と行政専攻 社会と文化専攻
	経済経営学類	経済分析専攻 国際地域経済専攻 企業経営専攻
	夜間主コース	現代教養コース
理工 学群	共生システム理工学類	人間支援システム専攻 産業システム工学専攻 環境システムマネジメント専攻

【大学院】

大 学 院	専 攻 名	各領域・各コース等
人間発達文化研究科	教職実践専攻	ミドル・リーダー養成コース 教育実践高度化コース 特別支援教育高度化コース
	地域文化創造専攻	日英言語文化領域 地域生活文化領域 数理科学領域 スポーツ健康科学領域 芸術文化領域
	学校臨床心理専攻	臨床心理領域 学校福祉臨床領域（募集停止）
地域政策科学研究科	地域政策科学専攻	地方行政分野 社会経済法分野 行政基礎法分野 社会計画分野 地域文化分野
経済学研究科	経済学専攻	
	経営学専攻	
共生システム理工学研究科	共生システム理工学専攻 （博士前期課程）	人間—機械システム分野 産業システム分野 環境システム分野 数理・情報科学分野 物質科学分野 再生可能エネルギー分野
	共生システム理工学専攻 （博士後期課程）	共生機械システム領域 産業共生システム領域 環境共生システム領域

【学系（12の研究組織）】

学 系	研 究 内 容
人間・生活学系	人間の存在、生活及びその発達について多角的・総合的に理解するために、倫理的・教育的・福祉的及び生活科学的観点から考察し、諸問題の有効な解決策を模索する。
心理学系	人間の発達、行動、及び心理・精神的問題について研究を進め、専門的知識を深めるとともに、研究成果を社会に還元する方策を探る。
文学・芸術学系	文学・美術・音楽の近・現代化の研究、東アジアの文化と教育の比較論的研究、まちづくりと芸術プロジェクトの連携の研究などを進め、地域還元をする。
健康・運動学系	現代を生きる全ての人間に必要な「身体リテラシー」に関して、スタッフの多様な専門性を生かし、研究と教育に取り組んでいる。
外国語・外国文化学系	各国の言語・文化等について共同研究を追求し、個人研究も含めた成果を公表するとともに、地域還元の一環として地域社会の諸活動を支援する。
法律・政治学系	地域行政組織や社会的諸集団が直面する再編と改革の課題や新たな地域での役割と在り様に関して、地域研究団体と協力して総合的研究を行う。
社会・歴史学系	「地域社会の総合的研究」。社会学、歴史学の方法で、地域社会の構造と変動につき研究する。共同研究を行い、成果は地域社会と共有したい。
経済学系	市場経済のシステムとパフォーマンス、世界経済・日本経済・地域経済の再生プログラム、グローバリゼーションと国民経済の変容を研究する。
経営学系	東日本大震災によって大きな影響を被った地域社会において、新たな産業を興し地域社会を再生するために「活力のある企業」が求められており、地域企業の活力を生み出すための各種研究と成果普及に取り組んでいる。
数理・情報学系	本学系では研究会を立ち上げ、お互いの研究内容を紹介したり、研究上の交流を深めている。また、プロジェクト研究として、地域における工場間の連携による産業活力創出について調査研究を予定している。
機械・電子学系	メカトロニクス技術と心理学・生理学の知見を融合することにより、安全安心で快適な生活を実現するための新しいシステムを開発する。
物質・エネルギー学系	材料・資源・エネルギーの観点から、機能性物質の創製および応用研究を行うとともに、地域の技術者・研究者との産官学連携も目指す。
生命・環境学系	生命の多様性に関する研究、自然環境や人間活動の総体としての社会環境に関する研究などを通して豊かな環境を形成する方法の構築を目指す。

【学内施設等】

教育研究施設	設 置 目 的
附属図書館	附属図書館は、学術情報基盤として、資料の収集・充実に努め、快適な利用環境を整備し、本学学生の自律的学習支援及び教職員の教育研究活動支援を行うとともに、開かれた大学図書館として、地域の生涯学習活動を支援することを目的とする。
保健管理センター	センターは、福島大学の学生及び職員の健康の保持増進を図るため、保健管理に関する専門的業務を行う。
地域創造支援センター	センターは、地域の経済・社会等及び生涯学習に関する調査研究を行い、産官民学連携事業の実施及び生涯学習機会を提供することにより、福島大学の教育研究の活性化・高度化を図るとともに、地域社会の多様なニーズに対し、研究成果及び知的財産等の知的資源を還元して地域社会の産業及び文化の進展に寄与することを目的とする。
総合情報処理センター	センターは、福島大学における情報処理システム及び情報ネットワークシステムを整備運用し、情報処理を効率的に行うとともに、教育及び学術研究の進展に資することを目的とする。
総合教育研究センター	センターは、教育改革に関する調査・研究を行うとともに、本学の教育活動及び教育支援活動を総合的に支援することを目的とする。
うつくしまふくしま未来支援センター	センターは、東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う被害に関し、生起している事実を科学的に調査・研究することにより、福島大学における災害復興に関する研究及び教育の活性化・高度化を図るとともに、本学の研究成果及び知的財産等の知的資源を還元して被災地の復旧・復興を支援することを目的とする。
国際交流センター	センターは、海外の大学等との学術交流及び学生交流の企画・推進、留学生教育の企画立案及び教育研究面での国際交流を図ることを目的とする。
環境放射能研究所	研究所は、国内外の研究機関と連携し、温帯多雨地域における放射性物質による環境への長期的な影響の調査・研究を行い、環境放射能動態について解明することを目的とする。

